

※クリックすると記事のページを開きます。

①ボランティア概要：もちつき大会（2017 年 12 月）	2
-もちつき大会 ボランティア活動の感想.....	4
②ボランティア体験報告：小金井市国際交流フットサル大会（2018 年 3 月）	6
③ボランティア体験報告：小金井市立東小学校国際交流授業（2018 年 7 月 13 日）	8
④ボランティア体験報告：小金井市立東小学校ミニ運動会（2018 年 11 月 20 日）	9
⑤ボランティア体験報告：もちつき大会（2018 年 12 月 8 日）	10
⑥ボランティア体験報告：小金井市青少年健全育成東部地区委員会 意見交換と親睦の会（2019 年 1 月 19 日）	12
⑦ボランティア体験報告：中高生タイム 留学生とたこ焼きパーティー（2019 年 1 月 30 日）	13
⑧ボランティア体験報告：第 47 回子ども週間行事東部地区子ども縁日（2019 年 4 月 20 日）	14
⑨ボランティア体験報告：放課後こども教室（2019 年 5 月 16 日）	17
⑩高尾山ハイキング（2019 年 6 月 15 日）	19
⑪2019 年度世界展開力強化事業 ASEAN 文化講演会：村上巨樹氏講演（2019 年 6 月）	20
⑫ボランティア体験報告：小金井市立東小学校 交流授業（2019 年 7 月）	22
⑬ボランティア体験報告：東児童館 ハロウィンパーティー（2019 年 10 月）	23

①ボランティア概要：もちつき大会（2017 年 12 月）

ボランティア報告

交換留学生として本学に留学中のラオス人学生 3 人、ミャンマー人学生 3 人と通訳として日本人学生 2 人がもちつき大会のボランティアを体験しました。

【ボランティア活動者】

コームア ファイダー（ラオス；2017 年度交換留学生）

スプニア ウォンカムチャン（同上）

サミター ムンアートアーサー（同上）

テス ライン（ミャンマー；2017 年度交換留学生）

プーピィ ハイन्दゥ（同上）

ウィン ユ ナイン（同上）

大橋 聡平（言語文化学部ラオス語 4 年）

千葉 綾乃（同上）

【参加活動名】「もちつき大会」

【日時】 2017 年 12 月 9 日

【場所】 小金井市立東児童館

【主催】 小金井市青少年健全育成東部地区委員会

【活動テーマ】 地域の人たちと触れ合い交流する。餅つきを通して日本の文化を知る

【参加者】

近隣の小中学生、幼児とその親 約 345 人

スタッフ 57 人

市内及び近隣在住の留学生 6 か国 11 人

関野町餅つき保存会の皆様 13人

【活動内容】 餅つき、餅の加工、餅のパック詰め、餅の配布

〔関野町餅つき保存会〕

昭和35年に結成され、伝統的な餅つきを今日につたえてきました。現在は小金井市無形民俗文化財に指定されています。はっぴ姿で、6人で餅つき歌を歌いながら一臼を15分ほどでついていきます。



-もちつき大会 ボランティア活動の感想

もちつき大会に参加したミャンマー人留学生 3 人に、感想を聞いてみました。

Q；まず、もちつき大会に参加してみた感想を教えてください。

全員；面白かったです。

Q；みなさん、「もちつき」を知っていましたか？

A；いいえ、知りませんでした。今回初めて見ました。

A；私も、「もちつき」がよくわからなかったので、前日からワクワクしていました。

A；「日本のもちつき」があるということを聞いてはいましたが、見たのは初めてです。

Q；3 人は、餅を丸める係でした。やってみてどうでしたか？

A；日本のおばさんが、隣でやっているのを真似してやりました。

A；優しく教えてくれたので、うまくできました。

A；そうですね。思ったより簡単でした。

Q；食べてみた感想はどうですか？

A；おいしかったです。私はチョコレートみたいなのが気に入りました。

Q；え？チョコレート？・・・ああ、アンコですね。

A；私もアンコが一番良かったです。

A；私は黄な粉です。

Q；ところで、ミャンマーにも「もちつき」はありますか？

A；はい、似たようなものが、あります。

A ; えっと、確かシャンには あったと思います。

Q ; へえ、そうなんですね。

この「もちつき大会」で一番印象に残っていることは何ですか？

A ; 私は、伝統的餅つきと言うのは初めて見たので、それが一番良かったと思いました。

A ; おじさんがもちつきに合わせて歌を歌ったんですけど、その歌がとっても印象的でした。

A ; 私もそうです。でも、歌の意味が分からなかったですけど。

Q ; 皆さん楽しめたようですね。

全員 ; はい、またやりたいです。

ミャンマーの皆さん、良かったですね。当日は天気も良く、大盛況でした。ボランティア、ご苦労様でした。



ミャンマー人留学生の皆さん

②ボランティア体験報告：小金井市国際交流フットサル大会（2018 年 3 月）

本学の交換留学生（ラオス人学生 2 名、ミャンマー人学生 3 名）が、小金井市国際交流フットサル大会にボランティアとして参加しました。

ボランティア活動者；

コームア ファイダー（ラオス；2017 年度交換留学生）

スワニア ウォンカムチャン（同上）

テス ライン（ミャンマー；2017 年度交換留学生）

プーピー ハイndeツ（同上）

ウィン ユ ナイン（同上）

参加活動名；「小金井市国際交流フットサル大会」

日時；2018 年 3 月 3 日 9 時～17 時

場所；小金井市総合体育館

主催；小金井市役所コミュニティ文化課

活動テーマ；小学生とフットサルを楽しみながら交流する

参加者；小学生フットサルチーム 8 チーム

市内及び近隣在住の留学生 約 30 人

東京学芸大学在学の大学生、フットサルの関係者、市役所の担当者他

活動内容；自己紹介、各国のあいさつの言葉の紹介

小学生とチームを組んでのフットサル試合

親善ゲーム（紙ヒコーキ大会他）など



留学生 自己紹介



チームの応援



紙飛行機づくり



フットサルの試合中

③ボランティア体験報告：小金井市立東小学校国際交流授業（2018年7月13日）

本学の交換留学生のミャンマー人学生3名が、小金井市立東小学校の国際交流授業にボランティアとして参加しました。

ボランティア活動者；

テス ライン（ミャンマー；2017年度交換留学生）

プーピィ ハイndeツ（同上）

ウィン ユ ナイン（同上）



小学生がリコーダーの演奏を披露

参加活動名；「小金井市立東小学校 国際交流授業」

日時；2018年7月13日 8時45分～10時40分

場所；小金井市立東小学校体育館 及び4年生の各教室

主催；小金井市立東小学校

活動テーマ；小学生；外国人留学生との交流を通じて、外国の言葉や文化を知る

留学生；小学生との交流を通じて、日本の文化を知る

参加者；東小学校に在籍する4年生 約150人

小金井市内及び近隣に在住在学の留学生17人

活動内容；自己紹介、各国のあいさつの言葉の紹介、小学生との伝言ゲーム（全体）

留学生からの各国の紹介、小学生と日本の昔あそび体験など（グループ）



各国の留学生の自己紹介、名前と各国の言葉であいさつ（後ろのスクリーンには各国の位置が映し出される）

④ボランティア体験報告：小金井市立東小学校ミニ運動会（2018 年 11 月 20 日）

本学の交換留学生（ミャンマー人学生 3 名、ラオス人学生 3 人名、カンボジア学生 2 名）が小金井市立東小学校ミニ運動会にボランティアとして参加しました。

ボランティア活動者：

アウンミャツ（ミャンマー；2018 年度交換留学生）

ニンエツウィー（同上）

スーウィンモン（同上）

ナパーポーン・ポンアーサー（ラオス；2018 年度交換留学生）

スイウドムパン・ティツパワン（同上）

カムラ・ベッタターン（同上）

ハン・ソロン（カンボジア；2018 年度交換留学生）

ルース・チャントラ（同上）

参加活動名：「小金井市立東小学校 ミニ運動会」

日時：2018 年 11 月 20 日 午後 1 時 30 分～15 時 15 分

場所：小金井市立東小学校体育館

主催：小金井市立東小学校

活動テーマ：小学生とミニゲームを楽しみながら交流する

参加者：小金井市立東小学校在籍の 3 年生 100 人

活動内容：自己紹介、各国のあいさつの言葉の紹介、小学生の踊りの鑑賞、ラジオ体操

小学生とチームを組んで、玉入れ・ボール送り・輪くぐり・質問コーナー

⑤ボランティア体験報告：もちつき大会（2018 年 12 月 8 日）

交換留学生として本学に留学中の留学生と、本学の外国人教員がもちつき大会のボランティアを体験しました。

ボランティア活動者：

サイチョートウン（ビルマ語特定外国語主任教員）

スリカン・タムマウォン（ラオス語特定外国語主任教員）

カムラー・ペンタターン（ラオス；2018 年度交換留学生）

スイウドム・ティッパワン（同上）

ナパーポーン・ポンアーサー（同上）

ルース・チャントラ（カンボジア；2018 年度交換留学生）

千葉 綾乃（言語文化学部ラオス語 4 年）

参加活動名：「もちつき大会」

日時：2018 年 12 月 8 日

場所：小金井市立東児童館

主催：小金井市青少年健全育成東部地区委員会

活動テーマ：地域の人たちと触れ合い交流する。餅つきを通して日本の文化を知る

参加者：計 約 380 人

近隣の小中学生、幼児とその親、スタッフ、市内及び近隣在住の留学生

活動内容：餅つき、餅の加工、餅のパック詰め、餅の配布



子供達にお餅を配る留学生



初めての体験。お餅を丸める



呼吸をあわせて「よいしょ」



先生方も初のもちつき。一生懸命

⑥ボランティア体験報告：小金井市青少年健全育成東部地区委員会 意見交換と親睦の会（2019 年 1 月 19 日）

交換留学生として本学に留学中の留学生が、小金井市青少年健全育成東部地区委員の皆さんと交流会をしました。

ボランティア活動者；

ニンエツウィー（ミャンマー；2018 年度交換留学生）

カムラー・ペンタターン（ラオス；2018 年度交換留学生）

参加活動名；

「小金井市青少年健全育成東部地区委員会 意見交換と親睦の会(留学生を迎えて)」

日 時 ； 2019 年 1 月 19 日 18 時 30 分～20 時 30 分

場 所 ； 小金井市立マロンホール

主 催 ； 小金井市青少年健全育成東部地区委員会

活動テーマ；留学生から各国を紹介してもらい、留学生には日本の文化を知ってもらう

参 加 者；計 36 人

小金井市青少年健全育成東部地区委員 22 人

小金井市立東小学校、同東中学校の校長、副校長計 4 人

小金井市立東児童館職員 4 人

近隣在住の留学生 6 人

活動内容；

第一部 留学生の自己紹介、各国の紹介

第二部 6 つの班に分かれて会食と交流

⑦ボランティア体験報告：中高生タイム 留学生とたこ焼きパーティー（2019 年 1 月 30 日）

交換留学生として本学に留学中の留学生が、小金井市立東児童館でのたこ焼き交流会に参加しました。

ボランティア活動者；

ニンエツウィー（ミャンマー；2018 年度交換留学生）

ナパーポーン・ポンアーサー（ラオス；2018 年度交換留学生）

参加活動名；「中高生タイム 留学生とたこ焼きパーティー」

日 時 ； 2019 年 1 月 30 日 18 時～20 時

場 所 ； 小金井市立東児童館

主 催 ； 小金井市立東児童館

活動テーマ；東児童館に通う中学・高校生と留学生とたこ焼きを作って交流する

参 加 者；小金井市立東児童館に通う中学・高校生 12 人

小金井市立東児童館職員 4 人、ち Q 人（協力団体）スタッフ 4 人

近隣在住の留学生 8 人

当日は、風の強い寒い日でしたが、中学・高校生と留学生が、あつあつのたこ焼きを囲んで、ともに楽しみました。初めてたこ焼きを作る中学生、初めてたこ焼きを食べるという留学生もいて、にぎやかなひと時になりました。



⑧ボランティア体験報告：第 47 回子ども週間行事東部地区子ども縁日（2019 年 4 月 20 日）

本学の留学生が、小金井市青少年健全育成東部地区の主催の「子ども縁日」に参加しました。

ボランティア活動者；

ニンエツウィー（ミャンマー；2018 年度交換留学生）

スーウィンモン（同上）

カムラー・ペンタターン（ラオス；2018 年度交換留学生）

ナパーポーン・ボンアーサー（同上）

スイウドムパン・ティツパワン（同上）

ルース・チャントラー（カンボジア；2018 年度交換留学生）

ハン・ソロン（同上）

参加活動名；「第 47 回子ども週間行事東部地区 子ども縁日」

日時；2019 年 4 月 20 日 10 時～12 時 30 分

場所；小金井市立東小学校

主催；小金井市青少年健全育成東部地区実行委員会

活動テーマ；地域の子ども会、健全育成委員の協力により、地域の子もたちと地域の中学生、留学生、大人との触れ合いを楽しむ

参加者；小金井市青少年健全育成東部地区委員、小金井市長、小金井市教育長、小金井市立東小学校、

同東中学校の校長、副校長、小金井市立東児童館職員、東部地区の子ども会、近隣在住の留学生

活動内容； 飲食やゲームの出店

留学生たちは、じゃんけんゲーム 5 名と焼きそばの手伝い 2 名の 2 班に分かれて活動しました。各班の活動の詳細は以下の通りです。

（１） 留学生の出店；じゃんけんゲーム

留学生 6 人が 3 人ずつ 2 組（ミャンマー・ラオス・カンボジアとミャンマー・カンボジア・アメリカ（ICU の留学生））になる。

第 1 組は、それぞれの母国語でグー・チョキ・パーを書いた紙の前に座る。子どもに母国語の発音で「グー・チョキ・パー」を教えたあと、母国語でじゃんけんをする。第 2 組は他の出店（スーパーボール・缶倒し・わたあめ・ポップコーンなど）を楽しむ、子どもたちと交流する。時間が来たら 1 組と 2 組が交代する。

（２）「焼きそば」のお手伝い（盛り付け）

健全育成委員の焼いた焼きそばを、プラスチックパックに盛り付けて、箸をのせ輪ゴムで止める。空いた時間には他のお店を回り、子どもたちとゲーム等で楽しむ。

活動の様子

①じゃんけんゲーム

負けても勝っても楽しい「じゃんけんゲーム」。子どもたちは、初めて目にする外国語、初めて聞いた外国語に戸惑いながらも、楽しんでいました。留学生の皆さん、母国に帰ってもこの体験を思い出して、「じゃんけん」してくださいね。



笑顔でじゃんけんをするソロンさん、ニンさん、チャントラーさん、カムラーさん、スーさん

②焼きそばのお手伝い

ナパーポーンさんとティツパワンさんは焼きそば係りを担当。出来上がった焼きそばを手際よく盛り付けていました。

ナパーポーンさんは、母国には無い「ソース焼きそば」の味が気に入り、母国に持って行きたいとさっそく粉末ソースを購入。



参加者（カムラーさん）の感想；

この活動のおかげで、私は子どもたちと色々なゲームで遊べて、そして、色々な食べ物が食べられました。特に子どもたちとゲームで遊んだ時は、子供たちの笑顔を見て、子どもたちに笑わせられて、本当に嬉しかったです。また子供たちと遊ぶ以外に、他の国の友達のゲームも遊びました。本当に楽しかったです。今度もしこのような活動があったら私はまた参加したいです。

⑨ボランティア体験報告：放課後こども教室（2019 年 5 月 16 日）

本学の留学生が、小金井市立東小学校でおこなわれた、ち Q 人主催の「放課後こども教室」に参加しました。

ボランティア活動者；

ニンエツウィー（ミャンマー；2018 年度交換留学生）

スーウィンモン（同上）

アウンミャツ（同上）

ナパーポーン・ポンアーサー（ラオス；2018 年度交換留学生）

ルース・チャントラー（カンボジア；2018 年度交換留学生）

ハン・ソロン（同上）

参加活動名；「放課後子ども教室 がいこくの人とあそぼう！」

日時；2019 年 5 月 16 日 14 時 45 分～16 時 15 分

場所；小金井市立東小学校

主催；ち Q 人

活動テーマ；小学生とゲームを通じて国際理解と国際親善を推進する

参加者；小金井市立東小学校在籍の 1 年生～3 年生、近隣在住の留学生

活動内容；留学生にインタビュー、体を使ったゲーム、ダック・ダック・グースゲームなど



自己紹介をする留学生「ミャンマーの挨拶は？ミンガラバー」と紹介したニンさん。子どもたちから「ミギガワ」と言われて大爆笑



子どもと手をつないで立ち上がるゲームで「よいしょ」ああ失敗！



カンボジアを説明するチャントラーさん

好きな日本料理やアニメを聞かれ、「えーっと・・・」「ううん・・・」一生懸命に答える留学生の皆さん。お寿司、たこ焼き、ラーメンとの回答に、真剣にメモをする小学生たち。やっぱりジブリとドラえもんは大人気でした。



⑩高尾山ハイキング（2019 年 6 月 15 日）

世界展開力強化事業で留学中のミャンマー・ラオス・カンボジアの学生が、6 月 15 日（土）に「高尾山ハイキング」に行ってきました。

留学中に一緒に食事をしたり遊んだりしているうちに、仲良くなった 3 国の学生が、「帰国前にどこか行ったことがない所に、みんなで行こう」と考え、カンボジアのチャントラーさんの提案で「高尾山ハイキング」を企画しました。

当日は大雨で、寒い一日でしたが、とても楽しかったようです。



山頂での集合写真

（企画したチャントラーさんの感想）

「私たちは、高尾山に行ってとても楽しかったです。山の上でみんなと、そばやうどんを食べたり、おでんを食べたりしました。写真もいっぱい撮りました。雨だったので大変でしたが、山に登った時は面白かったです。」



高尾山駅前の集合写真

（ラオスの学生；ティツパワンさんの感想）

「6 月 15 日にミャンマー・ラオス・カンボジアの 3 国の学生といっしょに、高尾山に行きました。その日は一日中大雨が降っていましたが、みんなは約束通り一緒に楽しみました。最初にケーブルカーに乗ってから、高尾山の山頂まで歩きました。歩きながらたくさん写真を撮りました。山に登ると大きなお寺があって、とても綺麗でした。もし天気良かったら山頂から富士山が見えるそうですが、残念ながら大雨で、見られませんでした。その後、皆は疲れたので、お店で昼食を食べて休憩しました。とても寒かったので、私は温かいうどんを食べ、良い気持ちになりました。今回の旅行で、みんなは感動して、ますます仲良くなりました。もし良ければ、もう一度高尾山に行きたいと思います。」

留学生たちは大学での授業や寮での生活、そして様々なイベントと一緒に参加する中で、とても仲良くなりました。その仲の良さは、皆さんお揃いの TUFS オリジナル T シャツやパーカーを着て、このハイキングに臨んでいる様子からも窺えます。雨がたくさん降る中、きちんと約束を守って実行したことで、さらに絆が深まったようです。

⑪2019 年度世界展開力強化事業 ASEAN 文化講演会：村上巨樹氏講演（2019 年 6 月）

日時：2019 年 6 月 24 日（月）11 時 50 分～12 時 35 分

場所：東京外国語大学府中キャンパス研究講義棟 227 教室

講師：村上巨樹氏（ギター奏者／ミャンマーマンドリン奏者／作曲家）

講演題目： 現代ミャンマーにおける音楽活動の多様な広がり

主催：東京外国語大学 世界展開力強化事業（ASEAN）

共催：東京外国語大学 総合文化研究所

岩手在住のミュージシャンであり、またミャンマー音楽の研究もされている村上巨樹氏をお招きして、講演会を開催しました。本講演会は、大学の世界展開力強化事業「日本発信力強化に貢献するミャンマー・ラオス・カンボジア知日人材養成プログラム」の一環として、短期や長期のプログラムでミャンマー留学を予定している学生などに対し、渡航前にミャンマー音楽やミャンマーの文化や社会に触れる機会を提供する目的で実施しました。また、本講演会は、この機会に普段あまり触れることのないミャンマー音楽について広く知ってもらうため、一般公開としました。当日は本学学生や教職員だけでなく、学外の方々もお見えになり、合計で 66 名の方々が参加しました。

講演では、ミャンマーで音楽が演奏される場面、伝統楽器の種類、音階の特徴、他地域と比較した際のミャンマー音楽の特徴などについて、各種音源や映像を流しながら具体的に説明がありました。また、ミャンマー音楽の特徴として、他地域のいろいろな要素が見られること、ピアノを使って伝統音楽を演奏するなど、西洋楽器を使って自分たちの音楽を発展させてきたことなどの指摘がありました。



講演会の様子



講演される村上巨樹氏

終了後に参加者から提出していただいたアンケートには、初めて触れたミャンマー音楽に対する新鮮な驚きや西洋楽器を使った表現に興味を持ったなどの感想が見られました。また、ミャンマーに留学したことのある学生からは、実際に演奏したことのある楽器や聴いたことのある音楽の知らない一面を知ることができて良かったなどの感想が寄せられました。その一方で、留学を予定している学生からは、今回の講演でミャンマー音

楽に興味を持ったので実際に聴いてみたいと思ったなどの声がありました。

村上巨樹氏には講演終了後も参加者からの要望に応え、しばらくの間ミャンマー音楽の魅力についてお話いただきました。

最後になりましたが、本学での講演を快く引き受けて下さった村上巨樹氏には、この場を借りて深く御礼申し上げます。

本事業では、今後もこのような講演会の機会を設けていきたいと思います。

世界展開力強化事業（ASEAN）コーディネーター

寺井淳一記

⑫ボランティア体験報告：小金井市立東小学校 交流授業（2019 年 7 月）

本学の交換留学生（ラオス人学生 2 名、ミャンマー人学生 2 名）が、小金井市立東小学校の交流授業にボランティアとして参加しました。

ボランティア活動者；

7 月 10 日

ニンエツウィー（ミャンマー；2018 年度交換留学生）

スーウィンモン（同上）

ナパーポーン・ポンアーサー（ラオス；2018 年度交換留学生）

7 月 11 日

カムラー・ペンタターン（同上）



挨拶をするニンさん



挨拶をするスーさん

参加活動名；「小金井市立東小学校 交流授業」

日時；2019 年 7 月 10 日、11 日 10 時 40 分～12 時 15 分

場所；小金井市立東小学校体育館、各教室

主催；小金井市立東小学校

活動テーマ；小学生と楽しみながら交流する。各国の紹介をし、小学生に興味を持ってもらう。

参加者；小金井市立東小学校在籍児童（10 日は 4 年生、11 日は 6 年生）、留学生は合計 32 人

活動内容；第 1 部 留学生に英語で質問、留学生との自己紹介、各国の紹介、留学生への質問など

第 2 部 10 日：輪ぐり、爆弾ゲーム、じゃんけん列車

11 日；習字、けん玉、カルタ、こま、お手玉など



自国の紹介をするナパーポーンさん



自国の紹介をするカムラーさん

⑬ボランティア体験報告：東児童館 ハロウィンパーティー（2019 年 10 月）

本学の交換留学生（ミャンマー人学生 4 名、ラオス人学生 3 名、カンボジア人学生 1 名）が、小金井市東児童館で行なわれたハロウィンパーティーにボランティアとして参加しました。

ボランティア活動者；

チョウティーリアウン（ミャンマー；2019 年度交換留学生）

メイテツパインチョー（同上）

テススティン（同上）

ミヤツネイチートウン（同上）

ナントラート・ハムッサジャン（ラオス；2019 年度交換留学生）

ボンセーンケオ・マノリー（同上）

サイソムペン・ニラミット（同上）

トリー・スレイレアク（カンボジア；2019 年度交換留学生）

参加活動名；「東児童館 ハロウィンパーティー」

日時；2019 年 10 月 26 日（土） 13 時～16 時

場所；小金井市東児童館

主催；小金井市東児童館

協力；ちＱ人

参加者；地域の子どもたち、留学生（東京外国語大学、ICU、亜細亜大学）14 人

活動内容；班分け、じゃんけん列車、仮装行列（トリックオアトリート）、反省会

東児童館に到着し、仮装の準備と地域を周る際の班分けを行いました。14 時からハロウィンパーティーが始まり、留学生たちは子どもたちの前で自己紹介をしました。次に親睦を深めるために、じゃんけん列車を参加者全員で行いました。じゃんけんに負けた人が勝った人の後ろにつながっていくゲームで、じゃんけんのやり方に戸惑っていた留学生たちは苦戦してい

ました。最後は全員で一列となり、一体感が生み出されるとともに、互いを知るよいきっかけとなりました。



自己紹介する留学生たち
(左から、ミヤツネイチタウンさん、マハッサジャンさん、
テッステインさん、チョウティーリアウンさん、マノリーさん、ニラミットさん、
トリーさん、メイテツパインチョーさん)



じゃんけん列車のようす

その後、4つの班に分かれて、地域各所に設置された4つのチェックポイントを周りました。子どもたちは、各チェックポイントで出される、ジェスチャーゲーム、クイズ、うた（森のくまさん）、間違い探しなどの課題を留学生たちと協力してクリアし、お菓子をもらいました。



チェックポイントを巡るようす



チェックポイントで間違い探しをしているようす

イベント終了後には、スタッフと各班のリーダーが集まって反省会が行われました。留学生たちもこの反省会に参加し、一人ずつ感想などを話しました。留学生たちはハロウィンイベントに初めて参加した学生が多く、日本におけるハロウィンの一面を知るとともに、地域の子ともたちとも仲良くなることができました。



反省会のようす

世界展開力強化事業（ASEAN）コーディネーター

寺井淳一記